

上向台小だより

2月号
西東京市立上向台小学校
令和4年2月7日

<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-kamimukoudai>



「学びを止めない」を「地域」と共に実現させる。

副校長 三田 大樹

新型コロナウイルス感染拡大防止を目的として、現在、西東京市の全ての小・中学校において、オンライン授業による教育活動が行われています。保護者の皆様には、感染拡大防止策へのご理解・ご協力をいただき誠に有難うございます。

さて、オンライン授業も3週目に入りました。画面越しの子どもたちの表情からは、早く学校で学びたい。友達や先生と会いたいという気持ちが伝わってきます。教員もどのようにしたら、子どもたちの意欲を持続させ、学習内容の定着につながるのか創意工夫の毎日です。制限の中ではありますが、可能な限り子どもたちの主体的で対話的な学びを重視するとともに、自ら学び、共に学ぶよさを実感できるような授業を心掛けています。

その一つに、3年生以上で実施する総合的な学習の時間の取組があります。オンライン授業期間中であっても、地域とのつながりや専門家との出会いの場を設定し、地域のため、社会のために何ができるのかを子ども自ら考え、解決しようとする探究的な学びを保障しています。

例えば、3年生は、地域の小金井公園を舞台に、落ち葉拾いやよりよく利用してもらうための啓発ポスター作りなど、園長さんの協力を得ながら、公園サポーターとして小金井公園を盛り上げる活動に取り組んできました。先日は、「桜守の会」の方々をお招きし、オンラインを通して、公園の桜並木の保全活動に対する思いや願いをお聞きしました。自分たちの活動と比べながら、小金井公園をさらに盛り上げるアイデアはないかと日々活発な話し合いが行われています。

5年生は、「地球を守る5年生」を合言葉に、エコクッキングに挑戦しています。西東京市産業振興課並びに西東京市ごみ減量推進課の皆さんを

お招きし、地産地消の考え方や、ごみを出さない消費生活について学びました。オンライン授業期間中の今日(7日)は、エコクッキングを推進する企業の方をお招きし、ガスなどのエネルギーを無駄なく使って調理することの大切さについて考えました。それぞれのスペシャリストから得た情報を踏まえ、地球に優しいメニューの開発に意欲的に取り組んでいます。

こうした実社会・実生活の中から課題を設定する探究的な学びでは、国語の読解力や表現力、算数の統計的な処理能力、社会科の資料活用能力、理科の実験観察の技能に加え、図工や家庭科等で学んだことが、子どもの切実感や必要性の中で活用・発揮されます。地域の人・もの・こと等とのつながりを大切に活動にすることで、地域に対する愛着はもとより、関わってくださった様々な人への感謝の気持ちが芽生えます。高学年ともなれば、地域社会に貢献したいという参画意識も高まるでしょう。


本校は、「地域と共にある学校」を重点項目として掲げています。そのため、学校評価の項目には、「カリキュラム・マネジメント※の視点から地域の人・もの・ことを効果的に活用した単元や授業を構想し、展開する。」という目標を設定しています。先の2つの事例は、こうしたビジョンを踏まえた具体の姿と考えています。未だ予断を許さない状況にありますが、引き続き、地域等のお力添えを得ながら「子どもたちの学びを決して止めない。」という強い覚悟で教育活動を充実させてまいります。今月もよろしく願いいたします。

※カリキュラム・マネジメント

学校の教育目標の実現に向けて、子どもや地域の実態を踏まえ、教育課程(カリキュラム)を編成・実施・評価し、改善を図る一連のサイクルを計画的・組織的に推進していくこと

2月の行事予定



日	曜	行事等	
1	火	オンライン授業	
2	水	新型コロナウイルス拡大防止のため、1/25～2/10 まで オンライン授業を実施しています。	
3	木		
4	金		安全指導
7	月		
8	火		
9	水		
10	木	避難訓練 (オンラインにて実施します。)	
14	月		
15	火	B6 時間授業	
16	水		
17	木	B6 時間授業・補習日 江戸東京たてもの園見学 (3年生)	
18	金		
21	月		
22	火	5時間授業 タグラグビー講習会 (5年生)	
24	木	5時間授業 パラリンピアン来校 (4年生)	
25	金		
28	月	6時間授業	

※18日の引き取り訓練は新型コロナウイルスの感染が再拡大しているため、中止になりました。

2年生から

2年生

二学期が始まってから、音楽の授業で合奏「せいじゃの行しん」に取り組んできました。2年生にとって、合奏は初めての挑戦です。楽器によって出す音や、音を出すタイミングが違うため、なかなかうまくいかないこともありました。そのため、授業では同じ楽器の友達同士で教え合ったり、難しいところを自分たちで何度も練習したりする姿がたくさん見られました。保護者の方の参観がなくなってしまい残念ではありましたが、1月22日(土)には、1年生の前で、今までの練習の成果を発表することができました。1年生もついつい聞き入ってしまうほど、それぞれの音が重なり合った、素敵な「せいじゃの行しん」を演奏することができました。

2月の生活目標

生活指導部

「ていねいな言葉づかいをしよう」

・礼儀正しい言葉づかいをしよう

言葉の使い方によって、相手に与える印象は大きく変わってきます。互いに気持ちよく生活をするためには、場面や相手に応じて使う言葉を変えていかなければいけません。

学校では機会をとらえて、思いやりのある言葉づかいや、礼儀正しい言葉づかいを指導しています。ご家庭におかれましても、日頃から場面に応じた正しい言葉づかいができるようにご指導ください。

あいさつ運動について

生活指導部

今年度もコロナの感染予防を意識しながら、各学年で工夫してあいさつ運動に取り組んでいます。どの学年も毎朝大きな声で一斉懸命頑張っている様子がよく伝わります。

今月は4年生があいさつ運動に取り組みます。一年で最も寒さが厳しい季節ですが、気持ちのよい一日のスタートが切れるように明るい挨拶をしていってほしいと思います。

上小の5年生から地球を守る

5年生

2学期に、総合的な学習の時間で「環境」について学びました。温暖化がすすむことにより起こる影響に対して私たちに何ができるかについて考えました。これからは、「エコバックをもって買い物に行く。」「使わない電気はこまめに消す。」「残飯は出さない。」など、一生懸命考えていました。

3学期は、その中で出てきた『食品を無駄にしない。』をテーマにし、『エコクッキング』について皆で考えていくことにしました。ゲストティーチャーを迎えて、地産地消や旬の野菜を使うことの大切さ、エネルギーを抑えて調理することの大切さ、食品を無駄なく使い切ることの大切さを学びました。この考えを受け、子どもたちは今、エコなメニュー開発をしています。すると、「家で実際に作ってみたよ。」と、写真を撮って見せてくれました。「おばあちゃんに聞いたら大根の皮は工夫するとおいしいらしいよ。」と話しに来てくれました。自分で何かを生み出す楽しさを感じ、学んでいる5年生です。